

長尾賞の設置について

設置の背景：長崎大学医療技術短期大学部、長崎大学医学部保健学科の設置において多大なご貢献をしてくださり、同学部・学科学生の教育において長年ご尽力いただいた当同門会特別名誉会員である長尾哲男元教授から“長崎大学作業療法学同門会の発展のために”というご好意でご寄付をいただいた。長尾先生の「診療報酬上、福祉用具の作成や作業活動の実施が行ないにくくなっている現状で、このような活動を行なった人の努力をたたえるものであってほしい。」という意向に沿って、このご寄付をもとに本会及び本会会員の発展を図るために本賞を設ける。

名称：「長尾賞」とする。

本賞設置の目的

- ・ 同門会会員の作業療法技術・対象者への支援能力を高めること
- ・ 作業療法の視点に基づく福祉用具などの開発を促すこと
- ・ 上記による同門会の発展

内容

- ・ 本人推薦，会員推薦による候補者を理事会にて審査し決定する。

審査方法

- ・ 審査を希望する者は、推薦理由を記した推薦書を同門会事務局に提出する。
- ・ 審査は理事会にて行い、事務局より審査結果を本人ならびに推薦者に通知する。合議での審査が困難な場合は、書面、ML上で審査を行なってもよい。

表彰について

- ・ 表彰状
- ・ 賞金：5万円

表彰日

- ・ 毎年本会の総会の日に行う。
- ・ 受賞者は総会開催日に受賞記念講演を行なう

運用日

- ・ 本賞の運用は平成 26 年度からとする。

平成 26 年 7 月 24 日

長崎大学作業療法学同門会
会長 田中 浩二